

令和 6 年度

主要・新規事業等の概要

令和 6 年 6 月 定例会 補正予算 (第 3 回)

人と想いが
つながりつながるしあわせなまち
大家族 たかはま



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

2 款 総務費

- No. 1 みんなでまちづくり事業
(協力者謝礼、消耗品、機器使用料) 【新規】 4
- No. 2 ICT 推進事業
(公共施設予約システム構築業務委託料等) 【新規】 5

3 款 民生費

- No. 3 地域共生型居場所づくり推進事業 【新規】 6
- No. 4 価格高騰重点支援給付金支給事業 【新規】 7
- No. 5 価格高騰重点支援給付金 (低所得者の子育て給付) 支給事業 【新規】 . . . 8

4 款 衛生費

- No. 6 予防接種事業 (新型コロナ予防接種) 【新規】 9

第7次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

I 手を取り合ってみんなでまちをつくろう

- No. 1 みんなでまちづくり事業
(協力者謝礼、消耗品、機器使用料) 4
- No. 2 ICT 推進事業
(公共施設予約システム構築業務委託料等) 5

IV 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう

- No. 3 地域共生型居場所づくり推進事業 6
- No. 4 価格高騰重点支援給付金支給事業 7
- No. 5 価格高騰重点支援給付金（低所得者の子育て給付）支給事業 . . 8
- No. 6 予防接種事業（新型コロナ予防接種） 9

主要・新規事業等													
事業名等	みんなでまちづくり事業 (協力者謝礼、消耗品、機器使用料) 【新規】												
担当グループ	企画部総合政策グループ												
総合計画区分	基本目標	I 手を取り合って みんなでまちをつくろう						個別目標	(1) ずっと住み続けたいまちを みんなと一緒に作ります				
予算区分	会計	一般会計		款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	12 企画費		
	事業名 03 みんなでまちづくり事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	希薄化が進んでしまった地域社会の絆、人と人とのつながりを復活させるためには、ライフステージごとの取組みだけではなく、まちに、人に関わりたくなるような、ワクワクする共通のキーワード・できることが必要であり、かかわり・交流する機会が重要である。											
	目的 (何のために)	「eスポーツ」を活用し、子ども・女性・若者・シニア等がごちゃまぜになって、つながることができる場を創出することで、高浜市に暮らす方の自分のまちに対する愛着・誇り(シビックプライド)を高め、地域全体の活性化、人と人とのつながりの復活、まちづくりの担い手発掘・育成につなげていくことを目的とする。											
	対象 (誰・何を対象に)	全市民											
	事業内容 (手段、手法など)	「eスポーツ」機器を使用し 【多世代交流プログラム】 子どもから高齢者までが参加し、交流できる多世代交流プログラムを実施。 【多文化交流プログラム】 日本人と外国籍市民が参加し、交流できる多文化交流プログラムを実施。 【健康プログラム】 フレイル予防とデジタルデバイドの解消を目的としたプログラムを実施。 【イベントでのブース出展】 市内イベントにブースを設置し、多世代・多文化・健康づくりの要素が集まったプログラムを実施。											
	目指す成果 (期待される効果)	・高浜市に暮らす方の自分のまちに対する愛着・誇り(シビックプライド)の向上 ・地域全体の活性化、人と人とのつながりの復活、まちづくりの担い手発掘・育成 ・健康増進や認知症対策に寄与											
目標設定	目標(何をどのようにする)										達成時期(いつまでに)		
	「高浜市がずっと住み続けたいまちになるよう、市民みんなが連携・協力し合っているまちだと思う。」人の割合の向上(5%アップ) *市民意識調査										令和7年5月		
令和6年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)									
	976千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
			976										
事業費積算内容	・協力者(操作スタッフ等)謝礼 386千円 ・消耗品費 275千円 ・機器使用料 315千円 *人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金活用事業												
令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール				使用機器の購入									
				多世代交流プログラムの実施									
					多文化交流プログラムの実施								
					健康プログラムの実施								
						☆イベントブース出展							
							3プログラムの実施						
補正予算書及び説明書該当ページ			37ページ										

主要・新規事業等

事業名等	ICT推進事業（公共施設予約システム構築業務委託料等）【新規】											
担当グループ	企画部ICT推進グループ											
総合計画区分	基本目標 I 手を取り合って みんなでまちをつくろう						個別目標 (1) ずっと住み続けたいまちを みんなで一緒につくります					
予算区分	会計	一般会計		款	02総務費		項	01総務管理費		目	12企画費	
	事業名 10 ICT推進事業											
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	現在公共施設を予約するためには、開館時間中に各施設に行き、紙での申請を行う必要があり、施設利用者にとって不便である。										
	目的 (何のために)	施設利用者の利便性向上のため、オンライン化による書かない・待たない・行かないデジタル窓口の実現に取り組むため。										
	対象 (誰・何を対象に)	施設利用者										
	事業内容 (手段、手法など)	公共施設の利用申込について、キャッシュレス決済を含むオンライン申請を可能とするクラウド型の公共施設予約システムを新たに導入する。										
目指す成果 (期待される効果)	公共施設予約システム導入により施設利用者の利便性向上を図る。											
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)	
	公共施設予約システムを導入し、運用する。										令和7年3月	
令和6年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)								
	4,454千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
			2,227					2,227				
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設予約システム構築業務委託料 4,113千円 公共施設予約システム使用料 330千円 キャッシュレス決済手数料 11千円 											
令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール	関係部署等調整 仕様検討			業者選定			システム構築			運用テスト		
										実装・運用		
公式HP等によるシステム周知や利用者向け操作説明(随時)												
補正予算書及び説明書該当ページ			37ページ									

主要・新規事業等

事業名等	地域共生型居場所づくり推進事業【新規】																																																												
担当グループ	福祉部共生推進グループ																																																												
総合計画区分	基本目標	Ⅳ 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう						個別目標	(11) その人らしく安心して生活できる 地域共生のまちづくりを進めます																																																				
予算区分	会計	一般会計			款	03民生費			項	01社会福祉費			目	18重層的支援体制整備事業費																																															
	事業名	02地域共生型居場所づくり推進事業																																																											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない																																																												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	重層的支援体制整備の一環として、市民の誰もが安心して生活できる地域共生のまちづくりを推進する必要がある。																																																											
	目的 (何のために)	こども食堂や健康自生地等の既存の居場所を多世代型にするなど、地域共生型の居場所を検討し、属性を問わずに、誰もが気軽に利用できる居場所づくりを地域の方と推進するため。																																																											
	対象 (誰・何を対象に)	市民、居場所づくり活動の担い手など																																																											
	事業内容 (手段、手法など)	[手段] ・先進地の視察など情報収集 ・Webサイトなど情報発信ツールの作成 ・フォーラムを開催し、市民等に発信																																																											
目指す成果 (期待される効果)	地域共生型の健康自生地等を創出することにより、市民の誰もが安心して生活できる地域共生のまちづくりを推進する。																																																												
目標設定	目標 (何をどのようにする)										達成時期 (いつまでに)																																																		
	誰もが気軽に利用できる地域共生型の居場所を創出する。										令和7年3月																																																		
令和6年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)																																																									
	1,510千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																					
						1,500	10																																																						
事業費積算内容	<table border="0"> <tr> <td>・報償費</td> <td>地域フォーラム講演会講師謝礼</td> <td>90,340円</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>特別旅費</td> <td>211,380円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>普通旅費</td> <td>46,260円</td> </tr> <tr> <td>・需要費</td> <td>消耗品費</td> <td>8,650円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>印刷製本費</td> <td>358,050円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>公共施設会場使用料</td> <td>43,280円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>Webサイト作成業務委託料</td> <td>748,000円</td> </tr> </table>												・報償費	地域フォーラム講演会講師謝礼	90,340円	・旅費	特別旅費	211,380円		普通旅費	46,260円	・需要費	消耗品費	8,650円		印刷製本費	358,050円	・使用料及び賃借料	公共施設会場使用料	43,280円	・委託料	Webサイト作成業務委託料	748,000円																												
・報償費	地域フォーラム講演会講師謝礼	90,340円																																																											
・旅費	特別旅費	211,380円																																																											
	普通旅費	46,260円																																																											
・需要費	消耗品費	8,650円																																																											
	印刷製本費	358,050円																																																											
・使用料及び賃借料	公共施設会場使用料	43,280円																																																											
・委託料	Webサイト作成業務委託料	748,000円																																																											
令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期																																																			
事業実施スケジュール	<table border="0"> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="3">契約事務</td> <td colspan="3">Webサイト作成</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="3">← 視察 →</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">← フォーラム開催 →</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="9">← 地域共生型の居場所検討・創出(既存の居場所の多世代化・担い手の発掘など) →</td> </tr> </table>																契約事務			Webサイト作成									← 視察 →																		← フォーラム開催 →						← 地域共生型の居場所検討・創出(既存の居場所の多世代化・担い手の発掘など) →								
				契約事務			Webサイト作成																																																						
				← 視察 →																																																									
										← フォーラム開催 →																																																			
				← 地域共生型の居場所検討・創出(既存の居場所の多世代化・担い手の発掘など) →																																																									
補正予算書及び説明書該当ページ	39ページ																																																												

主要・新規事業等

事業名等	価格高騰重点支援給付金支給事業【新規】												
担当グループ	福祉部地域福祉グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅳ 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう						個別目標	(11) その人らしく安心して生活できる 地域共生のまちづくりを進めます				
予算区分	会計	一般会計	款	03民生費			項	01社会福祉費		目	24価格高騰重点支援給付金支給事業費		
	事業名	01 価格高騰重点支援給付金支給事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	国のデフレ完全脱却のための総合経済対策において、低所得世帯（住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯）に給付金を支給することとされた。											
	目的（何のために）	低所得世帯に対して給付金を支給し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰による家計の負担軽減を図るため。											
	対象（誰・何を対象に）	〔対象世帯〕 ①住民税非課税世帯 令和6年度分の住民税均等割が非課税である世帯 ②均等割のみ課税世帯 令和6年度に住民税非課税世帯以外の世帯であって、住民税均等割のみ課税世帯											
	事業内容（手段、手法など）	〔支給額〕 1世帯あたり10万円 〔支給方法〕 対象世帯へ確認書等を送付し、受領の意思及び振込口座を確認した後、指定口座へ振り込む											
目指す成果（期待される効果）	低所得世帯が、給付金を受給することにより、家計の負担軽減が図られる。												
目標設定	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）		
	対象となる世帯に対し、速やかに給付金を支給する。										令和6年11月		
令和6年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）									
	77,810 千円			国庫支出金	77,810	県支出金	地方債	その他	一般財源				
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 職員手当 2,000千円 消耗品費 106千円 印刷製本費 98千円 通信運搬費 299千円 手数料 77千円 委託料 5,230千円 価格高騰重点支援給付金 70,000千円 												
令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール				契約事務	←→	対象者抽出・確認書送付準備	←→	確認書発送・受付・給付金の支給	←→				
予算書及び予算説明書該当ページ	39ページ												

主要・新規事業等

事業名等	価格高騰重点支援給付金（低所得者の子育て給付）支給事業【新規】												
担当グループ	福祉部地域福祉グループ												
総合計画区分	基本目標 IV 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう						個別目標 (11) その人らしく安心して生活できる 地域共生のまちづくりを進めます						
予算区分	会計	一般会計		款	03民生費		項	01社会福祉費		目 26価格高騰重点支援給付金（低所得者の子育て給付）支給事業費			
	事業名 01価格高騰重点支援給付金（低所得者の子育て給付）支給事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景 国のデフレ完全脱却のための総合経済対策において、令和6年度における住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への給付への加算として、子ども加算を実施することとされた。												
	目的（何のために） 低所得世帯に対して給付金を支給し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰による家計の負担軽減を図るため。												
	対象（誰・何を対象に） 〔対象世帯〕 令和6年度における住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯のうち、18歳以下の児童を扶養している世帯												
	事業内容（手段、手法など） 〔支給額〕 18歳以下の児童1人当たり5万円を支給 〔支給方法〕 対象世帯へ確認書等を送付し、受領の意思及び振込口座を確認した後、指定口座へ振り込む												
目指す成果（期待される効果） 低所得世帯が、給付金を受給することにより、家計の負担軽減が図られる。													
目標設定													
目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）			
対象となる世帯に対し、速やかに給付金を支給する。										令和6年11月			
令和6年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）									
	17,479 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
事業費積算内容													
<ul style="list-style-type: none"> 職員手当 2,000千円 消耗品費 103千円 印刷製本費 61千円 通信運搬費 63千円 手数料 22千円 委託料 5,230千円 価格高騰重点支援給付金（低所得者の子育て給付） 10,000千円 													
令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール													
				契約事務		対象者抽出・確認書送付準備		確認書発送・受付・給付金の支給					
予算書及び予算説明書該当ページ			39ページ										

主要・新規事業等

事業名等	予防接種事業（新型コロナ予防接種）【新規】													
担当グループ	福祉部健康推進グループ													
総合計画区分	基本 目標	Ⅳ 心もからだも元気 毎日を笑顔で暮らそう						個別 目標	(12) 一人ひとりと地域全体の 健康づくりを応援します					
予算区分	会計	一般会計			款	04衛生費		項	01保健衛生費		目	02保健・予防費		
	事業名	03予防接種事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	令和5年度まで特例臨時接種として実施してきた新型コロナワクチン予防接種について、令和6年度からは対象者を限って実施することとなった。秋に予定されている接種に向けて、接種体制を整える必要がある。												
	目的 (何のために)	対象者に予防接種を受けていただくことで、重症化を予防する。												
	対象 (誰・何を対象に)	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の者 ・60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障がい又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障がいを有する者 												
	事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> ・個別予防接種委託料…新型コロナワクチンの接種を行う。 ・新型コロナ予防接種通知業務委託料…接種券等の印刷・封入を行う。 												
目指す成果 (期待される効果)	新型コロナウイルスへの感染及び重症化を防ぐ。													
目標設定	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）			
	国の方針に基づき、対象者への予防接種を実施する。										令和6年10月			
令和6年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）										
	94,932 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	63,406				31,526	
事業費 積算内容	個別予防接種委託料 新型コロナ予防接種通知業務委託料			94,433千円 499千円										
令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施 スケジュール					対象者への通知			ワクチン接種						
補正予算書及び説明書該当ページ	41ページ													

